



日々新聞

第廿三
号

大阪府下道頓戸多川竹下洗ひ上げ
とる世渡りのざりと立意気地を立通々の取
の久し限る今一爰に三ノ本算へる早く文明
此時を通り白の新聞を覗て心を慰え
坐鋪の袖透間を覗て白一トウモ彩
紙をよまねと人仕にあらやうぞ一そら
おまといふおとをまゝめりふをを慰え
いあまふかやまゝめりふをを慰え
絵画もよくはなれりふをを慰え
深晴の義談をよめりふの諸説の勉強は
南校の花歌をよめりふ盛あり

たーあや

あはれ小房

花源堂

花源堂

天富

小信政三代
天富

三
家久

三
家久

信政
形九一